



■ 7月7日 セタまつり

7月7日はセタまつり。地方では月遅れで8月に開催されるところも多いようです。

真夏の夜空を仰いで天の川を眺め、織姫と彦星の一年に一回の再会を祝う…、と子供のころには思っていました。この時期、天の川は頭上に位置して大きく天空を南北に横切っているはずなのですが、現在町中からそれを見ることはできなくなってしまいました。

月齢約7の月はほぼ右図のような半月で船のような形をして、天の川をゆっくりと東西に横切っていくことになります。



セタの夕べには「彦星がこの船に乗って織姫に会いに行く」様を昔の人はイメージしたのかもしれませんが。しかし正確に言うと、旧暦7月7日(今年の暦では8月4日)の星空が見える夕刻以降の時間帯では、すでにこの月は天の川を渡り、南西の空に移動しています。この時、二人はもう再会を果たしているのでしょう。

ところでコロナですが、新規感染者はこのところ全国で1万人を切る日もありますが、週単位で見ると下げ止まり、若干増加といった様子も示し、なかなか改善の兆しが見えてきません。

4回目のワクチン接種をされた方もこれから更に増えていくでしょう。早々の梅雨明け宣言で、マスクもほどほどに熱中症には気を付けて猛暑を乗り切っていきましょう。

■ 活動報告 6月21日「Online 会合」

先月の会合に続き国歌シリーズ3として開催。前回の発見で英国国歌のメロディーがロシア帝国でも



使われたことを受けて、ロシア国歌の変遷をまとめてみました。そして、「君が代」の歴史やその本来の意味の紹介、さらに日本の子守歌では子守奉公で守り子となったまだ若い娘の切ない気持ちが歌われていることなどの紹介がありました。<http://jvc-senior.com/20220621online.pdf> 参照

■ 活動報告 6月30日「下山静香コンサート」

1898年、グラナダに生まれ、38歳にしてスペイン内戦で銃殺された詩人・劇作家「ガルシア・ロルカ」の略歴をたどり、多彩なゲストを迎えての「音楽x文学」コンサートでした。はだしのピアニスト「下山静香」がピアノだけではなくフラメンコシューズを履いてのダンスも見ものでした。

参加7名。【下山静香 <https://www.shizukagracia.com/>】

■ トピックス「関東甲信越6月中の梅雨明け」

6月27日、朝のテレビ朝日「お天気クイズ」で過去に関東甲信越で6月中に梅雨明けがあった回数は？との出題に回答は2018年の1回だけ、と説明していました。ところが、昼には梅雨明けした模様とのニュースがあり、今年はその2回目ということになりました。長い真夏が続くことになります。

■ トピックス「電力需給ひっ迫注意報」新設

3月のシニアクラブOnline会合開催は22日でした。その数日前に発生した福島沖 M7.4 の地震のため、一部の火力発電所が稼働を停止していました。

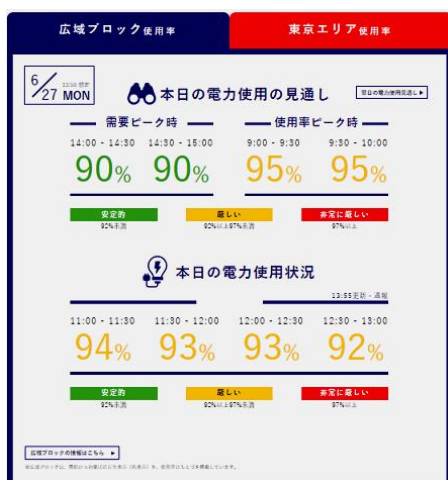
春分が過ぎたとはいえ、雪が舞うほどの寒い日で、この日、東電管内では初めての「電力需給ひっ迫警報」が発せられました。

そして5月、経済産業省は今年の夏の電力需給がひっ迫して大規模な停電に陥る恐れがある場合、「警報」の前段階となる「注意報」を新設し家庭や企業へ早めに節電を呼びかけることにしました。

その注意報が6月26日に早速発せられ、梅雨明け報道のあった27日以降、6月としては異例の猛暑が続く中で連日発せられています。

“梅雨明けは7月中旬以降”と経産省も電力会社も考えていたかもしれませんが。勿論、個人的にもこんなに早く梅雨明けを迎えるとは思ってもいなかった中、電力会社側の準備も、また利用者としての企業や個人にもわかにこの対応に追われることになってしまいました。

東京電力では「てんき予報」ならぬ「でんき予報」のサイトを設けて電力使用の見通しを発表しています。
<https://www.tepco.co.jp/forecast/index-j.html>



上図は6月26日 11:50 現在発表の見通しです。

家庭では無理のない範囲で、エアコンを使って熱中症予防に努めるよう報道機関でも呼び掛けていました。しかし、電気代も随分と高くなってどうすればよいのでしょうか。一日、図書館に行って涼んでいるのが最良の解ですかね。

ソーラーや風力発電など再生可能エネルギーの供給能力、そして企業や家庭の電力必要量は、“天気と電気”に密接な関係があるようです。

■ 「夏越の祓/夏越の大祓 (なごしのおおはらえ)」

7月になり、今年も半年過ぎました。6月末の神事として神社では「夏越の祓」が執り行われています。

社殿の前に茅の輪(ちのわ)が置かれ、参拝の前にここを3度くぐって身を清めることになります。

本人は意識していなくても日々の生活を通して身の穢れというものはたまっていくものといわれています。(神仏関係者の受け売りですが…)

茅の輪くぐりで今年前半の穢れを落し、7月から年末までの後半に向けて無病息災を願います。



写真は葛飾八幡宮で6月30日朝に撮ったものです。この日午前11時から茅の輪くぐりの神事が執り行われると書かれており、まだくぐることはできませんでした。社務所で聞いたところ、茅の輪は一週間ほどこのまま置かれているとのことでした。

多くの神社でも同様に茅の輪が飾られていることでしょう。7月になったからとて遅くはありません。

それぞれ近くの神社を訪れて茅の輪くぐりにトライしてみたいいかがでしょうか。

■ 事務局から

1) 7月10日「参議院選挙」

すでに期日前投票も始まっています。組織内候補必勝のため、会員各位の支援をお願いします。

あなたの笑顔をみたいから

～ここからつくる、みんなの未来～

JAM代表 参議院議員候補予定者

村田きょうこ

JAMホームページからコピー

2) 7月22日「集いの会」

参加予定者は6月末現在で36名(内、家族と共に参加が6名)となっています。定員迄あと6名、新たな参加申し込み、すでに参加予定で家族参加の追加などご連絡をお待ちしています。

事務局長 田代 周